

たじみと5

Tajimist 2018 May



03~07 特別企画 たじみ いいところ こんとこ

安心して子育て・子育ち

多治見市は子育てを全力で応援します。

CONTENTS

08~13 生活情報

- 14 — 地球村へ行こう、土岐川観察館へ行こう
- 15 — 市民伝言板、たじみ市民討議会2018
- 16・17 入札情報・し尿収集
- 18 — 多治見市職員人事異動
- 19 — おとどけセミナー
- 20 — FMたじみタイムテーブル
- 21 — 被表彰者・顕彰者募集
- 22 — 楽しく歩いて健康づくり、
児童生徒選手団のスポーツ派遣に補助

23 — 結核・肺がん検診

24・25 定期健診相談窓口・6月の相談窓口

26・27 スポーツ情報・バロー文化ホール情報

28 — 多治見市職員募集

29 — 消費生活のお話、多治見まちづくりナビ、 おしえてらびいくん

30 — 市民病院だより、時代をつむぐ男と女

31 — たじみ産春野菜レシピ、青と緑の物語

32・33 マイタウン・ホットニュース

34 — 輝く技術



Mosaic tile の散歩道

Vol.2

水野春吉商店（新町）

美濃焼タイルとまちの素敵な出会い。

多治見で最も古くから続く商店街「多治見銀座商店街」。多治見国長の邸宅跡に隣接するひとさわ古風な建物のひとつが水野春吉商店です。

陶器商であった水野新吾商店から大正7年に独立して創業。それ以前から建つ本家の家屋を譲り受けて改装したとか。正面や店頭のタイルは、同店が日之出タイル合資会社を始めた昭和9年ごろ、自社のタイルを使って再び改装。石材のような表情の役物や目地幅の広いボーダータイルは昭和9年の日本陶磁器センターなどと共通し、時代の流行を感じさせます。

渋い色合いの施釉モザイクタイルが貼られた裏口を出ると、緑の揺れる広い空間。現在のご主人が幼いころには工場があり、紙貼りや木箱の梱包をする人々が大勢立ち働いていたそうです。

モザイクタイルミュージアム

学芸員 村山 閑

※本連載では、市内に点在する美濃焼タイルを使った建造物を紹介します

たじみ いいところ こんなところ



プロローグ prologue

全く多治見に縁の無かった二人が、陶磁器意匠研究所（以下、意匠研究所）に入所したのをきっかけに出会い、夫婦になり、現在も多治見で制作を続けています。

今月号から12回にわたり連載する「特別企画 たじみいいところこんなところ」のプロローグ（序章）として、長屋有さん、亜美さん夫妻にお話を伺いました。

長屋 有さん（右）

3RD CERAMICS 制作・デザイン担当
愛知県名古屋市出身。デザイン会社に就職していたが、自らの手で制作したいと思い立ち意匠研究所に入所。

長屋亜美さん（左）

陶製アクセサリー作家
京都府八幡市出身。大学で陶芸を学ぶ。意匠研究所の卒業生が非常勤講師として来ていたのが縁で、石こうを使った量産技術を学ぶため意匠研究所に入所。

二人の出会いと多治見の人たち

有さん 実は、私と妻は入所時期が3年違うので、意匠研究所では一緒に学んでいません。出会ったのは、妻がアルバイトをしていたレストランです。

亜美さん そのレストランは代々意匠研究所の研究生がアルバイトをしているところで、マスター（経営者）は、私たちのことをいつも親身になって考えてくれて働きやすい職場でした。

有さん 外から来た若い私たちを隔たり無く受け入れてくれるので、居心地が良く、今もよく通っています。また、私たちの仕事は作業工程の中でどうしても大きな音が出たり、夜遅くまでかかってしまうこともあります。工房の近くに住む方などは、気にかけて顔を出してくれたり応援してくれるのでとても感謝しています。

住みやすいまち

亜美さん 昨年、私たちが引っ越してきた時、近所の方々は歓迎してくれました。現在妊娠中なのですが、家族が増えることも喜んでくれています。

有さん 多治見には、焼き物を生業にするための土壌（窯業原料、道具、意匠研究所の先輩など）があります。私が多治見での定住を決めたのは、焼き物のまちとしてのこうした利点が大きな理由ですが、住んでみると、名古屋まで車で30分程度という交通の便の良さや適度に自然が残されていることなど、大変住みやすいことに気が付きました。このことを多くの方に知ってもらい、私たちの同世代の人が増えるといいですね。



▲長屋有さん(3RD CERAMICS)の作品



▲長屋亜美さん
(陶磁器アクセサリ- am.) の作品

安心して子育て・子育て

多治見市は子育てを全力で応援します。



古田君子さん
母子保健推進員

私たち母子保健推進員（4月1日現在36人）は、地域のお母さんのサポートや相談役として、主に2人目以降の赤ちゃんがいる家庭に「こんにちは赤ちゃん訪問」を行っています。母子保健研修会で今の子育て事情を学習し、自らの経験も生かしながら、子育て中のお母さんの気持ちに寄り添い、支援させていただくことに誇りを感じています。

私がこの活動を始めたのは20年以上前です。当時と比べ、晩婚化による高齢出産が増え、祖父母も高齢で頼れず子育て情報も多岐にわたるため戸惑うことが多くなるなど、子育ての悩みは時代と共に変化しています。できるだけお母さんたちには「子育ての楽しさ」を伝えるようにしていますが、深刻な悩みの相談を受けた場合は、保健センターの保健師

につながるようにしています。市内には、児童館、子育て支援センター、駅北庁舎のぽかぽか広場、親子ひろばなど、親子で出かける場所がたくさんあるので、一人で悩みを抱えこまないように、できるだけ利用を勧めています。育児のサポートを希望する方にはファミリー・サポート・センターを紹介し、サービスへつなぐ役割もしています。

駅北庁舎3階には、子育て中の若い両親が集う「ぽかぽか広場」があり、さまざまな悩みを相談できる体制も整っています。暗くて固いイメージの役所とは違い、明るくて雰囲気も柔らかいです。気軽に利用してほしいですね。



▲児童館では、若いお母さんと子どもとの交流事業に参加



木下貴子さん
教育委員・弁護士

中学1年生の女の子と小学3年生の男の子の母親であり、妻であり、弁護士でもある私が多治見市の教育委員になったのは平成28年の10月です。その後、多治見市は「教育基本計画」の策定時期となり、私もその作業に携わることができました。

基本計画では、多治見の子どもたちの目指す像として、「自立と共生」が掲げられています。弁護士としての経験から、子どものころに自分の良さを認めてもらう経験がなかった人が犯罪などの問題行動に至ってしまうことが多いと感じていました。それぞれの違いを認めながら社会の中で共に生きていくことの大切さを委員の皆さんと共有でき、基本計画で多治見の子どもたちの目指す像としていただけたことはとてもうれしかったです。

インクルーシブ教育とは、日本では一般的に「障がいのある子どもと障がいのない子どもができるだけ同じ場で共に学ぶこと」を指しますが、条約での本来の意味は、障がいに特化したものではなく、「人間の潜在能力を最大限に伸ばし多様性を尊重すること」です。これは、言い換えると「自立と共生」に他なりません。日本の社会で育った私たちは、他の人と同じようにしようと頑張る一方で、「違う」ことを恐怖に感じる傾向があると思います。これは、物心ついたところに「障がい者」のように自分とは違う特徴のある人と一緒に過ごす時間が少なく、分離されて育ってきた環境もあると思います。自立と共生を実現させるためには、大人（保護者や教育関係者）が「違い」があることを当たり前と考える意識改革と、体制づくりが必要です。多治見市が行う「切れ目ない子育て支援」では、その一つの方法として、保健センター、子ども支援課、教育委員会が連携して、子どもの特徴、「違い」を共有していく体制が整っています。

「どの子どもそれぞれ「違う」能力を最大限に伸ばしながら、得意なことを認めあい、苦手なところは支え合うことで、どの子どもも自信と夢を持って生きられる多治見市になってほしいと願っています。」



▲教育委員はやりがいがあると話す木下さん



黒川 ファミリー・サポート・センター（以下、ファミサポ）では、私たちアドバイザーが、子育てのお手伝いをしてもらいたい人（依頼会員）の依頼に対し、お手伝いする人（援助会員）を紹介しつつなげています。利用するには、登録をして（無料）、利用活動前に必ず顔合わせをしていただきます。利用料は1時間700円から。本当に困っているのに利用料が払えないという人のために、NPO法人ママズカフェ（ファミサポの運営団体）は独自に基金を立ち上げ、利用料負担の相談も受けています。



黒川広美さん(左)、奥村美紀さん(右)
ファミリーサポートセンター アドバイザー



▲保護者に代わり学童保育に子どもを迎えに来た援助会員の棚垣さん。本当の孫のように仲がいい

う時にすぐ使えるように、お守り代わりに登録をしている方も多いです。実際の依頼理由は、「一人で沐浴するの不安」「上の子の保育園の送迎ができない日がある」「病院に行く間、子どもを預かってほしい」などさまざまです。核家族化が進み、一人で悩みを抱え込むケースが増えています。ファミサポに相談して頼っていただけとうれしいです。

一方、援助会員は現在約280人います。幅広い年齢層の人に登録していただいているので、依頼内容により適材を配置できるようにしています。また、できる限り同じ人で組み合わせるようにしているのも、活動を通して子どもの成長を見守ってくださっている援助会員さんみえます。

黒川 私たちは、公的なサービスを通して子育てにやさしいまちづくりを目指したいです。

富田 私は2歳の女の子の母親で、おなかに9カ月の赤ちゃんがいます。ここ（駅北親子ひろば）に通うようになったのは、保健センターで受けた4カ月児健診で保育士に勧められたからです。最初は知らない人たちの中に入ることに抵抗を感じましたが、スタッフの皆さんは顔をすぐ覚えて話し掛けてくれるようになったので、次第に困りごとなどを相談するようになりました。

植木 私は1歳2カ月の男の子の母親ですが、週に2〜3回の割合でここに通っています。夫は家事や育児に協力的ですが、昼間に息子と二人っきりでいると、どんなにかわいいわが子でも息が詰まる場合があります。ここに来ることでスタッフの皆さんや同じ立場のお母さんたちと話ができて、気持ちがりセットできます。子どももずっと家にいるよりもお兄ちゃんたちから刺激を受け、いろいろな遊びに挑戦できるため楽しそうに過ごしています。



植木友香さん(右)
富田美咲さん(左)

駅北親子ひろばの利用者

駅北庁舎
3階フロア

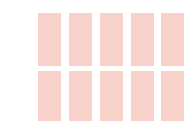
切れ目ない 子育てサポート体制

駅北庁舎3階フロアは、各課が連携し、妊娠期から青年期までの子育てに関する総合的なサービスを行い、その中で、「親育ち4・3・6・3期」の取り組みを充実させています。



永井 絢子さん(保健師)
保健センター
母子保健グループ

保健センターでは、母子健康手帳交付で妊婦さんとお会いしてから、産前産後のケア、地区担当保健師による赤ちゃん訪問、乳幼児健診(4カ月、10カ月、1歳半、2歳、3歳)などで、お母さん(家族)が安心して子育てできるように、切れ目のない継続したサポートをしています。各年齢での食事の教室や歯科相談のほか、子どもの発達に不安を持つ方を対象とした相談や教室も開催しています。毎週月曜日の午前中は乳幼児相談を開催しています。身長体重測定、育児や食事の相談、お母さんの気分転換に気軽にお越しください。



保健センター



親子ひろば



安田 孔美さん
教育委員会教育相談室兼
教育研究所
総括主査 指導主事

私が所属する教育相談室では、一人一人の教育的ニーズに応じるため、子どもや保護者に寄り添い、相談・支援を行っています。また、園や学校などで子どもの支援について困っているときには巡回相談を通して、子どもの様子を見たり、教員と支援方法を一緒に考えたりします。同じフロアに子育て・子育てに関わる部署があるのは意識共有ができてとても有効だと思います。子どもたちの成長を願い、気軽に相談できますし、喜びも分かち合えますから。

教育委員会



子ども支援課

子ども支援課では、子どもの健やかな育ちと子育てを支えるため、子育て・子育て支援に取り組んでいます。その中で子育て支援グループでは発達に心配のある子どもへの支援も行っています。特に就学前の子どもの場合、保健センターと連携してその子にあった療育機関^{※1}を検討し、橋渡しをします。また、保育園・幼稚園など集団生活の場で子どもの支援に困っている場合は、巡回支援専門員^{※2}などが現場へ出向き、助言や調整を行います。就学にむけて相談を受けることもあります。隣に教育委員会があるのですぐに連携することができます。

- ※1 発達に支援の必要な子どもに対して、それぞれに合った指導・訓練を行う機関のこと
- ※2 発達に支援の必要な子どもの通う園などを巡回し、支援や調整を行う専門員。就学から就学後については教育委員会と連携している



佐藤 薫さん
駅北親子ひろば
(ぽかぽか広場)施設長

子どもが生まれ、周りに相談する知り合いがいなくて寂しい思いをしていた時に、特定非営利活動法人まある(現在の駅北親子ひろば運営委託先)の活動に参加したのがきっかけで、ここで働くようになりました。子どもを産み育てることは重責で一人では絶対無理です。いろんな人の中で子育てをすることは、自分にとっても子どもにとっても大切なことです。この広場がお父さんお母さんにとってほっとできる空間になればうれしいです。



桂川 美穂さん
子ども支援課
子育て支援グループ

木造住宅の無料耐震診断

木造住宅の耐震化促進のため、岐阜県木造住宅耐震相談士が無料で耐震診断を行います。

対 次の全てに該当する木造住宅の所有者

- 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
- 在来軸組構法じくぐみによる一戸建ての住宅
- 延べ床面積の2分の1以上が居住に使われている住宅

申込方法 5月1日(火)から窓口で

※木造住宅以外の建築物耐震診断補助も5月1日(火)から受け付け

※木造住宅耐震改修工事補助は6月1日(金)から受け付け

※詳細はホームページをご覧ください
くか、問い合わせください



問 開発指導課 今川(誠) TEL 22-1336

第38回多治見市消防協会 消防競練会

消防団が火災を想定した放水や負傷者の応急手当の訓練を実施します。訓練とは別に、シンガーソングライター佐藤梓さんと市内幼稚園児の特別出演や屋台などの出店もあります。

時 5月27日(日) 9:00~12:00 ※少雨決行

場 星ヶ台運動公園 駐車場(星ヶ台保育園東)

※参加無料、申込不要

問 予防警防課 梶 TEL 22-9232



多重債務無料相談会

借金問題を弁護士に無料で相談できます。

時 5月18日(金) 13:00~16:00

場 東濃西部総合庁舎 ※参加無料

申込方法 5月16日(水)までに電話で

申 問 県民生活相談センター

TEL 058-277-1003

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

Jアラート(全国瞬時警報システム)は、弾道ミサイル情報や緊急地震速報など対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、国から住民まで瞬時に伝達するためのシステムです。年4回、全国一斉伝達訓練を行います。



時 5月16日、8月29日、11月21日、2月20日の水曜日 11:00

※気象警報などの状況によっては、予告無く変更する場合あり

※全国一斉訓練を行わない月は、第4水曜日14:00に機器の動作確認のテスト放送を実施

放送内容 防災行政無線で、チャイムと合成音声(男声)で「これはJアラートのテストです」というメッセージを3回繰り返します。

問 企画防災課 水野(彩) TEL 22-1378

楽しくおいしくプチ防災♪ 災害時のトイレ問題

災害時のトイレについて、「家や避難所でどうしたらいいの?」に答えます。

時 5月30日(水) 10:00~12:00

場 ヤマカまなびパーク 6階美術室

対 女性のみ ※子どもの同伴可

定 20人

参加料 500円 ※災害用トイレの土産あり

講師 山口由美子 氏(かにNPOセンター事務局長・防災士)

申込方法 電話または窓口で

申 問 市民活動交流支援センター
かすみ 香住 TEL 22-0320

住宅用火災警報器の 設置率調査を実施

住宅用火災警報器設置率や点検状況の調査を実施します。

時 5月1日(火)~31日(木)

場 市内全域

※無作為に200世帯程度

※消防職員が住宅用火災警報器の販売・あっせんをすることはありません

問 予防警防課 かつき 香月 TEL 22-9233



行政情報



募集



スポーツ



文化



講座

日本赤十字社多治見市地区の 奉仕団員の募集

赤十字のボランティア活動に参加しませんか。市内では3分団(中央、池田、笠原)が活動しています。

活動内容 地域の防災訓練への参加、炊き出し訓練、寝たきりや一人暮らしの高齢者世帯への訪問など ※詳細は問い合わせください

申問 福祉課 杉山 TEL 23-5812

5月12日は民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の担い手です。市内約210人の委員が地域の方の相談に応じています。生活上の心配ごとや困りごとがあれば、気軽に相談してください。

※地域によって担当委員が決まっています

※詳細は問い合わせください

問 高齢福祉課 加藤(曜) TEL 23-5821

介護保険の要介護認定調査の 個人受託者募集

介護保険の要介護認定調査員を募集します。

活動内容 要介護認定の申請者の自宅や病院・施設などを訪問し、心身の状態などの調査を行い、要介護認定審査会での審査判定の資料となる認定調査票を作成

対 次の全てを満たす方

- 介護支援専門員の有資格者で、都道府県が実施する認定調査員研修を修了している方
- 認定調査に必要な移動手段、通信手段のある方
- 受託開始日に、他の事業所で勤務していない方

報酬 1件当たり4,320円(交通費・通信費含む)

申込方法 履歴書、介護支援専門員証の写し、都道府県が主催する認定調査員新規研修の修了証明書の写しを直接または郵送で

※面接あり

※募集は随時実施。詳細は問い合わせください

※郵送の場合は、封筒に朱書きで「認定調査個人契約希望」と明記

※提出書類は返却しません

申問 高齢福祉課 谷口 TEL 23-5826

市営住宅の入居者を募集

入居できる方

- ①住宅に困っている方
- ②市内に在住または在勤の方
- ③市税を滞納していない方
- ④収入基準内の所得の方
- ⑤同居する親族がある方(入居予定日から3カ月以内に結婚する方を含む。2DKまでの住戸は60歳以上の方は単身入居可)

※①～⑤の判定基準日は申込日

入居募集住宅

団地名	募集戸数	構造・間取り
旭ヶ丘 第2	若干	中層耐火4階建・3DK
		簡易耐火2階建・2DK
		簡易耐火2階建・3DK
高根		中層耐火4階建・3DK
国京		中層耐火3階建・3DK
		中層耐火3階建・2K

家賃 所得に応じて決定

入居予定日 7月1日(日)

抽選日 5月25日(金)

申込方法 5月7日(月)～14日(月)に申込書(窓口で配布)に必要な書類を添えて窓口へ
※土・日・祝日は除く

申問 建築住宅課

岡田、加藤 TEL 22-1312

介護保険運営審議会委員募集

市の介護保険事業の運営について必要な項目を審議します。

任期 2年間

※年に2回程度開催予定

定 1人

申込方法 5月31日(木)までに申込書に必要な事項を記載の上、窓口または郵送、FAX、Eメールで

申問 高齢福祉課 金子、花井 TEL 23-5826

FAX 25-6434

Email koureifukusi@city.tajimi.lg.jp



BPプログラム～赤ちゃんが来た～

初めて子育てをするママの仲間づくり、親子のふれあい遊び、子育てのスキルなどを学びます。

時 6月1日～22日の金曜日(全4回)

13:00～15:00

場 駅北親子ひろば

対 2～5カ月児(第1子)とその母親

講師 BPJ認定ファシリテーター

定 20組

参加料 864円(テキスト代)

申込方法 参加者の氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号を電話またはEメールで

申 NPO法人まある

TEL 090-3836-6050

Email maaru0405@ezweb.ne.jp

問 子ども支援課

川井 **TEL** 23-5958



キキョウフレンド募集

不登校児童・生徒の家庭を訪問して、子どもの学校復帰に向けたサポートを行います。



訪問時間 平日の昼間2時間程度(年20回程度)

応募資格 不登校問題に関心があったり教育関係への就職を考えたりしている大学生・専門学校生

報酬 訪問1回当たり3,000円

申込方法 履歴書を郵送または窓口へ

※詳細は問い合わせください

※面接あり

申 問 教育相談室「キキョウフレンド係」

TEL 23-5942



さわらびほっとタイム

子育てについての悩みや不登校について相談、交流する会です。

時 ①5月2日、②16日、③30日の水曜日

10:00～11:30

場 ①養正公民館、②ヤマカまなびパーク、

③小泉公民館

※申込不要

問 さわらび学級 **TEL** 23-7867



認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人の行動や心理、対応の仕方などを学びます。

時 5月27日(日) 10:00～12:00

場 総合福祉センター

定 20人

※参加無料

申込方法 5月18日(金)までに直接または電話で

申 問 太平地域包括支援センター

関谷 **TEL** 25-1135



たじみ認知症サロン さんあいカフェ

認知症に関わりのある方はどなたでも参加できます。

時 5月30日(水) 13:30～15:00

場 総合福祉センター

対 認知症の方と介護家族など

※参加無料、申込不要

問 太平地域包括支援センター

伊藤 **TEL** 25-1135



ビアンカ介護教室

1日でも長く自宅で生活する方法を学びます。

時 5月12日(土) 10:00～12:00

場 特別養護老人ホームビアンカ

※参加無料

申込方法 5月8日(火)までに電話で

申 問 ビアンカ居宅介護支援事業所

井澤 **TEL** 21-2150

子どものサロン&
子どもスタッフ会議

年齢や学校の違う子ども同士で多治見市のまちづくりについて話をしませんか。

時 5月27日(日) 10:00～12:00

場 ヤマカまなびパーク 5階学習室

対 小学生～高校生

※参加無料、体験参加可

申込方法 申込書(ホームページからダウンロード可)を郵送またはFAX、窓口へ

申 問 くらし人権課

伊藤 **TEL** 22-1128 **FAX** 25-7233



行政情報



募集



スポーツ



文化



講座

建物などへの美濃焼タイルの施工を補助

住宅や店舗などに美濃焼タイルを施工する際の補助を行います。

対 次の全てに該当するもの

- 市内の住宅や店舗などの新築、増築、改築、改修であること
- 住宅の場合5㎡以上、店舗などの場合20㎡以上美濃焼タイルを使用すること

補助額 施工費用の2分の1を補助

※補助限度額は住宅の場合10万円、店舗などの場合30万円

申込方法 申込書(窓口で配布。ホームページからダウンロード可)を窓口へ

※詳細は問い合わせください

申 問 産業観光課 柳生、岩田 TEL 22-1250



フリーマーケット出店者募集

時 5月26日(土)※小雨決行

場 本庁舎(45小間)

出店資格 市内在住または在勤の方

申込方法 5月10日(木)必着で郵便番号、住所、氏名、電話番号、出店品目を記入し往復はがきで
※申し込み多数の場合は抽選。出店決定後の小間変更不可

申 問 産業観光課 菊池 TEL 22-1252

ドラマパネル展を開催

この地方を舞台にして現在放送中の連続テレビ小説「半分、青い。」の写真パネル展を開催します。

時 5月15日(火)~18日(金) 8:30~18:00

場 駅北庁舎1階ギャラリー

問 産業観光課 岩田、伊藤 TEL 22-1250

不登校を考える父母の会

時 5月9日(水) 10:00~12:00

5月26日(土) 14:00~16:00

対 不登校に悩む保護者

※申込不要

場 問 さわらび学級 TEL 23-7867 なやむな



第12回ビジネスマッチング「企業お見合い」発注企業募集

時 10月26日(金)

10:00~17:00

場 産業文化センター5階
大ホール

対 ビジネスパートナーを
求める企業・事業所

※参加無料

申込方法 6月22日(金)までに申込書
(ホームページからダウンロード可)を
FAXまたはEメールで

申 問 産業観光課

村瀬、加藤、水野 TEL 22-1252

FAX 25-3400

Email murase-t@city.tajimi.lg.jp



企画展 向付—おもてなしのうつわ—

向付は、茶の湯の食事である「懐石」に使用する器の一種です。本展では、デザインを中心にさまざまな向付を懐石道具と併せて紹介します。



▲青織部 向付 電燈所た襦でんとうしょ コレクション

時 5月18日(金)~8月26日(日)

9:00~17:00(入館は16:30まで)

※月曜休館(祝日の場合は翌平日)

参加料 一般310円(260円)、大学生210円(150円)、高校生以下、障がい者・療育手帳を交付されている方と付添い1人は無料

※()は団体20人以上

場 問 美濃焼ミュージアム

塚原 TEL 23-1191



**北小木川草刈ボランティアを募集**

北小木川沿いの道の草を刈って、ホタルの飛ぶ空間を確保し、観賞しやすい環境にします。

時 5月13日(日) 9:00~12:00

※雨天の場合は5月20日(日)

場 北小木町天王橋集合

対 高校生以上の方 ※参加無料

持ち物 長靴、軍手、作業のできる服装、帽子、飲み物、タオル、刈り払い機(あれば)、鎌、のこぎり
※刈り払い機の燃料は主催者で用意

申込方法 5月11日(金)までに電話またはEメールで

申 問 文化財保護センター 矢部

TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp

**平成31年成人式実行委員募集**

成人式の企画・準備(6月から月1~3回の会議)、当日の運営を行います。

時 5月1日(火)~12月28日(金)

場 本庁舎 ほか

対 平成31年成人式対象者または平成32年成人式対象者

申込方法 窓口または電話、Eメールで

申 問 文化スポーツ課 三和

TEL 22-1193

Email bunka-sports@city.tajimi.lg.jp

**ちょこっとまなぶ NPOカフェ**

どなたでも気軽に参加できる勉強会です。毎月テーマに沿って、一緒に楽しく学びましょう。

時 5月17日(木) 13:00~14:00

場 ヤマカまなびパーク 6階美術室

テーマ 「そもそもNPOってなに? ~法人格なし 任意団体編」

定 20人 ※参加無料

講師 ぎふNPOセンター スタッフ

申込方法 電話または窓口で

申 問 市民活動交流支援センター
香住 TEL 22-0320

**ゴーヤのカーテンをつくりましょう**

ゆうこう

悠光クラブ北丘会花クラブが育てたゴーヤの苗を配布します。暑い夏に備えましょう。

時 6月2日(土)

①②13:00~、

③16:00~

場 ①本庁舎、ピアゴ多治見店

②旭ヶ丘・市之倉・養正・南姫・脇之島・小泉・精華・笠原の各市立公民館、根本交流センター、ヤマカまなびパーク③虎溪用水広場

※①、③は1人4ポットまで

※②は1人2ポットまで

問 環境課 柏木 TEL 22-1175

**たじみ景観塾 タイルワーク講座
~アンティークなカフェプレートを作ろう~**

楽しみながら色彩の基本を学びましょう。

時 6月6日(水) 10:00~12:00

場 ヤマカまなびパーク5階 学習室504

対 市在住または在勤の方

講師 カラーコーディネーター

定 20人(託児5人)

参加料 300円(材料費) ※託児(1,500円)

持ち物 軍手またはビニール手袋、作品持ち帰り用の袋

申込方法 5月1日(火) 9:00から電話で

※託児の場合、5月28日(月)までに電話で

申 問 都市政策課 岡田 TEL 22-1321

**北小木のホタル生息数調査**

市天然記念物「北小木のホタル」の保護のため生息数調査を行います。

時 6月4日(月)~7月9日(月)の毎週月・木曜日
20:00~21:00(初回は19:30~)

※7月5日(木)は調査なし ※雨天中止

場 北小木町天王橋集合

対 小学4年生以上

※小・中学生は保護者同伴のこと ※参加無料

持ち物 長靴、懐中電灯

申込方法 6月1日(金)までに電話またはEメールで

申 問 文化財保護センター 矢部 TEL 25-8633

Email hogo-cen@city.tajimi.lg.jp



行政情報



募集



スポーツ



文化



講座

地球村へ行こう

地球村の春祭り

木登りや太陽観望、キッチンカーで食事を楽しむなど、この日だけの体験が盛りだくさんです。

時 5月27日(日) 10:00~15:00

※参加無料、申込不要

※スタンプラリー参加費100円、
他有料のコーナー有



初夏のジャガじゃが祭り

土に触れる楽しさとおいしいジャガイモはいかがですか？

時 6月9日(土) 9:30~、10:15~、11:00~、11:45~

※雨天決行

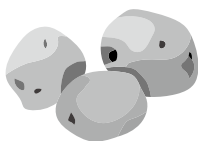
場 三の倉神社 **定** 各回10組

受付数 男爵イモ55口、メークイン40口
(1口5株。1組につき計5口まで)

参加料 1口600円

持ち物 飲み物、動きやすい服装、袋、レインコートなど
(雨天時のみ)

申込方法 5月19日(土)9:00~窓口または電話



吉例春の星見世

天文研究家の先生の講演やプラネタリウムで星の世界を楽しもう。

時 5月19日(土) 19:00~21:00

定 50人

講師 浅田 英夫 氏(天文研究家)

※参加無料、申込不要

サタデースターナイト

5月から木星が良く見えるようになります。

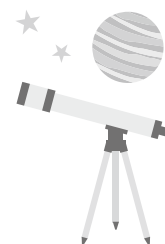
時 5月5日、12日、19日

の土曜日

19:30~21:00

講師 地球村星倶楽部

※参加無料、申込不要



場 申 問 三の倉市民の里 地球村
加藤(幹) TEL 24-3212



土岐川観察館へ行こう

①かんさつ館講座-2 鳥

愛鳥週間に鳥を大事にして生態を知ろう。

時 5月11日(金) 18:30~20:00 受付18:00~

講師 富田 増男 氏(日本野鳥の会岐阜会員)

定 20人

②お楽しみバードウォッチ-1 土岐川

土岐川の初夏を味わう探鳥会です。

時 5月12日(土) 9:30~11:30 受付9:00

持ち物 双眼鏡(あれば)

③子どもガサガサ探検隊-2 市之倉川 カワムツを捕まえよう

いろんな生きものと触れ合ってみよう。

時 5月13日(日) 9:30~11:30 受付9:00

持ち物 飲み物、着替え、タオル、入れ物・タモ
(あれば) ※必ず運動靴で参加

④自然の会の土岐川自然観察会 昆虫 春の昆虫観察

土岐川の河川敷に生息する春の昆虫たちを観察します。

時 5月27日(日) 9:30~11:30 受付9:00

持ち物 筆記用具

⑤かんさつ館展示-3 気象

多治見の地形と気象の関係を写真でみます。

時 6月1日(金)~30日(土) 10:00~17:00

⑥子どもガサガサ探検隊-3 大原川 命の源を体感しよう

ヨシノボリを捕まえてみよう。

時 6月10日(日) 9:30~11:30 受付9:00

持ち物 飲み物、着替え、タオル、
入れ物・タモ(あれば)
※必ず運動靴で参加



場 ①⑤土岐川観察館、②~④⑥申込時に通知 **対** ③⑥3歳以上 ※①~④⑥小学4年生以下は保護者同伴
申 問 土岐川観察館 今井 TEL 21-2151 ※休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)

市職員に配布する 給与等明細書の広告を募集

毎月約1,000人の職員・嘱託職員に確実に手渡されます。

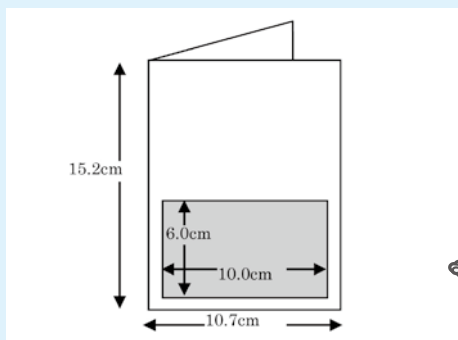
掲載期間 9月～平成31年8月

サイズ 縦6cm×横10cm（一色刷。色指定不可）

掲載料 12万円

申込方法 5月31日（木）までに申込書（ホームページからダウンロード可）に広告原稿案を添えて窓口へ

申 問 人事課 後藤 TEL 22-1394



市民伝言板

生ごみ堆肥化入門講座

米ぬかを使って生ごみを堆肥にする方法を学びます。

時 5月18日（金） 13:30～15:30

場 根本交流センター **定** 15人

※参加無料、申込不要

問 NPO法人シニアネット多治見ダンボールコンポスト研究会 小境 TEL 090-7609-3714

女性士業による第14回無料相談会

弁護士、社会保険労務士、税理士、行政書士の4士業の女性による「41 girls」が相談に応じます。

時 5月12日（土） 10:00～15:00

場 ヤマカまなびパーク 1階101

※相談無料、要予約

申込方法 電話で

申 問 多治見さきょう法律事務所 木下

TEL 26-9852

平成30年度

地区懇談会を開催

問 秘書広報課 勝見、虎山 TEL 22-1372

平成30年度事業などについて市長が説明した後、皆さんと意見交換します。

	時	場
5月	7日（月）	養正公民館 大ホール
	8日（火）	根本交流センター 大ホール
	10日（木）	昭和小学校 体育館
	14日（月）	小泉公民館 大ホール
	15日（火）	脇之島公民館 大ホール
	18日（金）	パロー文化ホール 2階大会議室
	21日（月）	南姫公民館 大ホール
	22日（火）	池田町屋公民館 ホール
	28日（月）	笠原中央公民館 会議室1
	29日（火）	市之倉公民館 大ホール
6月	8日（金）	旭ヶ丘公民館 大ホール
	11日（月）	小名田公会堂
	15日（金）	滝呂小学校 体育館

開催時間 19:00～20:30

たじみ市民討議会2018 を見学しませんか

市民討議会は、18歳以上で市内在住の方1,600人を無作為抽出し、参加承諾書をいただいた方が集まり、まちづくりなどについて話し合い、その内容を市への提言としてまとめる形の市民参加の機会です。

興味のある方はぜひ見学に来てください。

時 6月30日（土） 13:00～17:00

7月 1日（日） 9:20～17:30

場 産業文化センター 5階大ホール



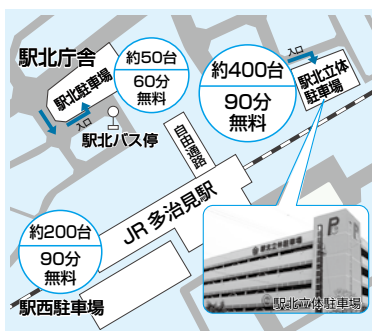
問 秘書広報課 勝見、小久保 TEL 22-1372

駅北庁舎情報

5月の駅北庁舎休日開庁日は
(市民課 保険年金課)

5月27日

駅北庁舎利用
時の駐車場は
駅北立体駐車
場を利用して
ください。



あなたのご意見募集 パブリック・コメント手続

市の基本となる計画を定めたり、条例や規則などを制定・改正したりする場合に、その案を公表して広く意見を求めます。資料は、市ホームページや本庁舎1階、担当課で閲覧できます。

ご意見はEメール、FAX、郵送などの方法で提出してください。ただし、個々の意見には直接回答はしませんので、ご了承ください。

問 秘書広報課 小久保 TEL 22-1372



入札結果(一定規模以上)平成30年1月~3月分

①事業名(担当課) ②契約者 ③契約金額(消費税込)
④入札参加者数 ⑤入札形態

①多治見市役所庁舎管理業務委託(総務課)
②セキュリティ東海(株) ③155,325,000円
④11者 ⑤指名競争

①送・配水施設維持管理業務委託(水道課)
②寿美工業(株) 岐阜営業所 ③17,388,000円
④5者 ⑤指名競争

①下水道管きょ耐震工事(下水道課)
②井戸建設(株) ③55,620,000円
④12者 ⑤指名競争

①浸水対策工事(道路河川課)
②(株)吉川組 ③64,584,000円
④10者 ⑤指名競争

①小・中学校プールろ過機保守点検業務委託(長期
継続契約)(教育総務課) ②名古屋水交(株)
③13,936,000円 ④7者 ⑤指名競争

①総合福祉センター外壁改修等工事(福祉課)
②(株)飯田建設 ③51,300,000円
④10者 ⑤指名競争

問 財政課 大畑 TEL 22-1434

広告

有料広告

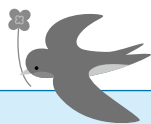
有料広告

有料広告

有料広告

し尿収集

5月後半の予定



5月	収集地区
16 水	高田、大藪、笠原町上原(156～998番地、1028～1263番地)
17 木	小名田、大針、笠原町上原(156～998番地、1028～1263番地)
18 金	虎溪山、平井、大針
21 月	根本、西山、滝呂1・4～7・10・11・15・16、笠原町上原(1264～1575番地、1647～2455番地)
22 火	北丘、旭ヶ丘3～5、旭ヶ丘5市営、笠原町上原(1647～2455番地)
23 水	小泉、旭ヶ丘5市営、旭ヶ丘10
24 木	幸、旭ヶ丘10
25 金	大原、音羽、宝、若松、笠原町向島
28 月	滝呂2・3・8・9、京、市之倉7～13、北小木、笠原町音羽
29 火	元、赤坂、笠原町音羽
30 水	松坂、明和、赤坂
31 木	上野、平和、美坂、前畑、宮前、大日、虎溪、昭栄、生田、山吹、東、光ヶ丘、笠原町栄

※下水道供用開始地域のくみ取り世帯は、下水道への切り替えを早急にお願します

6月前半の予定



6月	収集地区
1 金	滝呂12～14、田代、緑ヶ丘、大正、平野、星ヶ台、上山、大畑、坂上、小田、笠原町西ヶ平、笠原町平園
4 月	大畑、姫2・3、下沢、本、上、金山、中、新、御幸、広小路、栄、新富、山下、笠原町平園
5 火	姫4・5、十九田、喜多、弁天、精華、白山、住吉、笠原町富士
6 水	姫6・7、姫2市営、笠原町富士、笠原町釜
7 木	市之倉1・2、姫1市営
8 金	市之倉3・4、姫1、笠原町神戸
11 月	市之倉5・6、金岡、長瀬、高根、姫1、笠原町神戸
12 火	高根、旭ヶ丘1・2・6～9、大藪、笠原町草口
13 水	廿原、諏訪、月見、富士見、三の倉、脇之島、池田、東栄、大藪、笠原町上原(156～998番地、1028～1263番地)
14 木	東栄、大藪、笠原町上原(156～998番地、1028～1263番地)
15 金	高田、大針、笠原町上原(156～998番地、1028～1263番地)

- 収集日は事情により変更になることがあります
- 転居、転入、転出などにより、異動が生じた場合…下水道課へ
- くみ取り依頼など…多治見市衛生公社 TEL 22-6306 (笠原町以外)、笠原環境クリーン TEL 43-4455(笠原町)

広告

有料広告

有料広告

有料広告

有料広告